

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[2] テトラアルキルアンモニウムの塩類 [2-1] ヘキサデシル(トリメチル)アンモニウムの塩類 [2-3] ジデシル(ジメチル)アンモニウムの塩類</p>	<p>【水質】</p> <pre> graph LR A[水質試料 500mL] --> B[溶媒抽出 塩化ナトリウム 25g ジクロロメタン 1回目 50mL、2回目 25mL 振とう 各回10分間] B --> C[脱水 無水硫酸ナトリウム] C --> D[濃縮 ロータリーエバポレータ 乾固寸前まで] D --> E[転溶 メタノール 5mL ロータリーエバポレータで 1mLまで濃縮] E --> F[カラムクリーンアップ Strata SAX, 500mg/6mL 溶出：メタノール 5mL] F --> G[濃縮 ロータリーエバポレータ 0.5mLまで] G --> H[定容 1% 酸メタノール 1mLを添加 後にメタノールで 1mLに定容] H --> I[LC/MS/MS-SRM-ESI-ポジティブ] </pre> <p>「平成19年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：LC/MS/MS-SRM-ESI-ポジティブ</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [2-1] 1.3 [2-3] 0.97</p> <p>分析条件： 機器 LC: Shimadzu Nexera X2 MS: Shimadzu LCMS-8050 カラム TSKgel SuperAW2500 150mm×2.0mm、4μm</p>
<p>[2] テトラアルキルアンモニウムの塩類 [2-2] トリメチル(オクタデシル)アンモニウムの塩類</p>	<p>【水質】</p> <pre> graph LR A[水質試料 100mL] --> B[pH調整 6mol/L塩酸 1mL] B --> C[固相抽出 OasisHLB Plus, 225 mg 20mL/分] C --> D[洗浄 精製水 20mL (容器洗い込み後に通液)] D --> E[水分除去 窒素通気 5分間] E --> F[溶出 メタノール 8mL バックフラッシュ] F --> G[定容 メタノール 10mL] G --> H[LC/MS/MS-SRM-ESI-ポジティブ] </pre> <p>「令和2年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：LC/MS/MS-SRM-ESI-ポジティブ</p> <p>検出下限値： 【水質】 (ng/L) [2-2] 3.3</p> <p>分析条件： 機器 LC: Shimadzu Nexera X2 MS: Shimadzu LCMS-8050 カラム L-column ODS 150mm×2.1mm、5.0μm</p>